

# 札幌市立幌西小学校の取組

(学校ホームページ <http://www.kousai.sapporo-c.ed.jp/> )

## 1. 学校の実態・地域性等

札幌市の中心部に位置し、住宅地が多い地域である。山や河川などはなく、子どもたちが身近に自然に親しむ機会が多くはないため、雪を通じた体験活動は、自然に接する貴重な機会である。

## 2. 実践単元名

4年 総合的な学習 「スノーマイスターになろう」 (25時間扱い)

## 3. 目標

○雪と自分の生活とのかかわりを考えながら、工夫して課題に取り組もうとする。  
(関心・態度)

○雪についての新しい見方や考え方をもつことができる。  
(見通しをもつ力)

○自分たちの生活のために、今後どのように雪と暮らしていけばよいのかを考えることができる。  
(総合的な思考・判断)

○自分の体験や経験を交えながら、調べたことを工夫しながらまとめることができる。  
(表現力)

## 4. 取組の様子

### ① 雪のすがたをさぐる

子どもにとって、当たり前になっている「雪」について再認識する場を構成する。制作活動や実験活動を通して、雪の重さや形状、種類などについて、美しさやおもしろさを味わうのがねらいである。

子どもたちは、雪がどのような状態の時に固めやすいか、温度は雪穴の深さによって違うのか、など自分の興味のある課題を選択して取り組んだ。

さらに、雪の結晶を 10 倍のルーペを使用し観察する活動を通して、雪の不思議さや神秘性に気付き、雪への興味関心を高めていった。

### ② もっと！雪のすがたをさぐる

専門家である、北海道教育大学の高橋庸哉先生をゲストティーチャーにお招きし、雪が生まれるひみつや、雲の動き、結晶の種類、雪質の種類などを教わる。子どもたちは、なぜ北海道にこれほど雪が降るのかを知り、結晶のおもしろさや、その神秘性に気付いたりしていく。

さらに、札幌管区気象台の方をゲストティーチャーにお招きし、雪と天気予報、雪での事故について学び、自分たちの生活と雪を結びつけて考えていくこととなる。



### ③ 雪博士になろう

これまでに体験したことや、ゲストティーチャーとの学習をもとに、さらに追究していきたいテーマを設定し、観察・実験・調査を行う。研究のまとめが、除雪などの生活に活かされるように、「雪の重さ」に着目してテーマを設定する。雪質や体積・深さなどと、「雪の重さ」を関係付けながら観察・実験などを行う。このことで、「湿った雪は乾いた雪と比べて、こんなに重いんだ。湿った雪が降ったときは早めに除雪をした方がよい。」「押しつぶされるとどンドン重くなっている。屋根の雪は、とんでもない重さだ。屋根の下は歩かないようにしよう。」「押しつぶせば体積を1/5くらいにできた。雪ふみをすることで、雪捨て場所が増えるんだね。」などという、様々な考察にたどり着き、生活に活かしていく。

### ④ プレゼンテーションに挑戦しよう

これまでの活動から、テーマごとにグルーピングを行い、ソフトを使ってプレゼンテーションにまとめる。スライドの内容（テーマ）、言葉の精選、目線、間の取り方などを評価項目とし、学年内でプレゼンコンテストを行う。

選ばれた15グループが札幌市雪対策室主催の「雪と暮らすおはなし発表会」プレゼンコンテストに参加する。



### ⑤ もっと！雪を楽しもう！スノーマイスター学年集会

様々な雪に関する学習活動を学年163名で行ってきた。年度末において、雪を通して学年の結束をより深めることをねらって、学年集会を企画する。

子どもたちでアイデアを出し合った、雪中綱引きや雪川柳大会など、来年も雪のおもしろさを追究していくことができると考えている。

## 5. 研究のまとめ

- 子どもたちは、ふだん雪と接しているが、硬さ・重さ・体積・温度・溶けやすさ・結晶など、多面的に雪に対して追究することで、雪には様々な形態があることに気が付いていった。このような体験活動は、見方や考え方を養うことに大変有効であった。
- 雪博士の高橋教授や札幌管区气象台の方から、雪の不思議や雪の降るしくみなどを教えていただいた。専門家の話に、子どもたちは自らの課題に対して追究し解決していきたいという意欲と見通しをもつことができた。
- 自分の体験や経験を交えながら、調べたことをプレゼンテーションに工夫しながらまとめた。「伝えたいことを伝えるために、どのように工夫していけばよいか」を考えながら活動に取り組むことができた。雪と暮らすおはなし発表会で、様々な賞を獲得することができ、表現構成力の高まりと有効性を実感することができた。

#### ■参考

札幌市雪対策室

<http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/>

北海道雪プロジェクト 雪たんけん館

<http://yukipro.sap.hokkyodai.ac.jp/>

中谷宇吉郎雪の科学館

<http://www.kagashi-ss.co.jp/yuki-mus/index.html>